

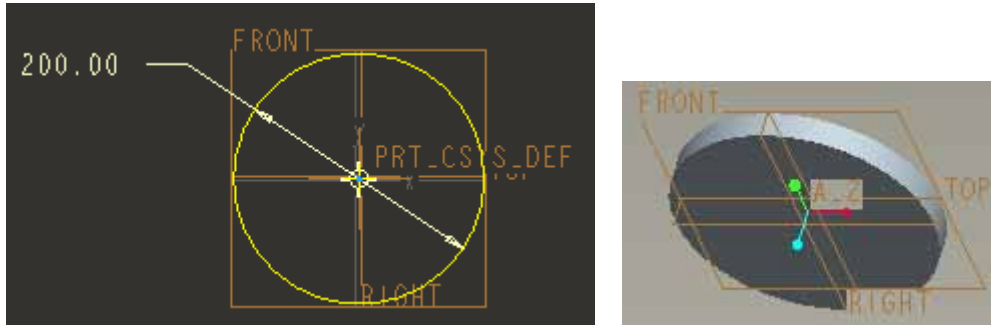

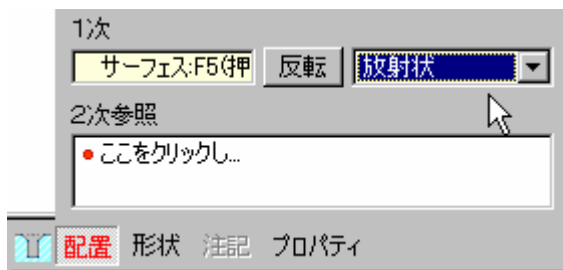



# Pro/ENGINEER WILDFIRE 2.0 「パターン1」

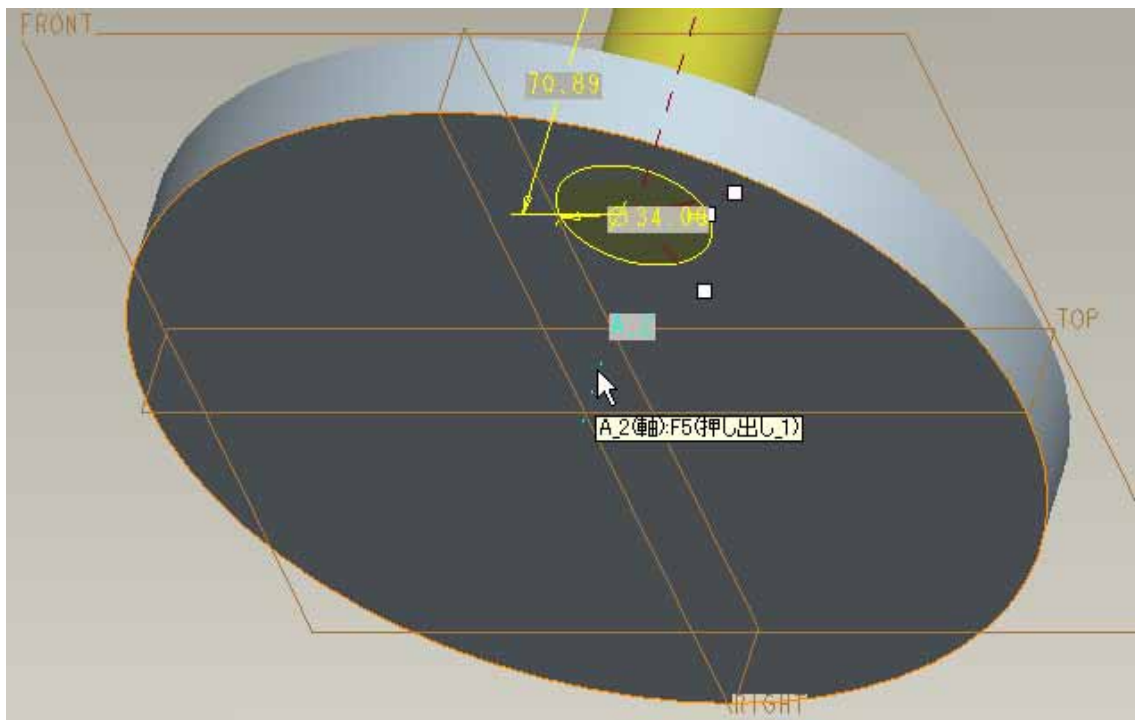
「挿入」「押し出し」または、 を選択し、FRONT面をスケッチ平面として、 により直径:200mmの円を作成し、 でスケッチ終了する。深さに20mmを入力して、 をクリックすると円板が作成される。



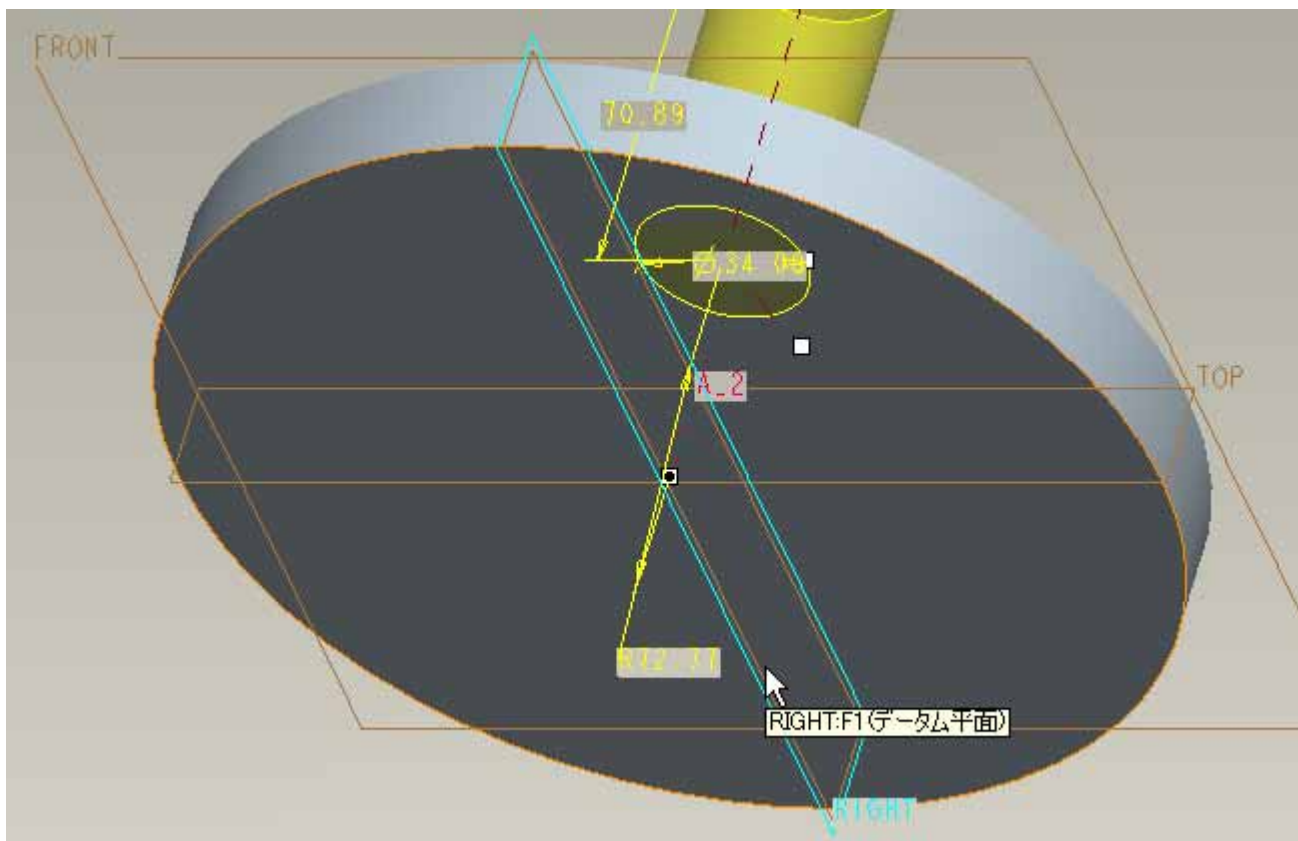
 をクリックして、ダッシュボードの「配置」をクリック。グラフィック・ウィンドウにカーソルを移動して、押し出した面(サーフェス:F5(押し出し\_1))を選択する。「直線」を「放射状」に変更。



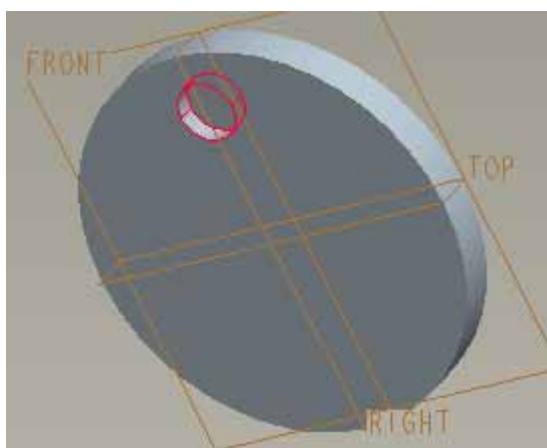
2次参照の「ここをクリックし...」をクリックする。円板上にカーソルを移動して押し出しの軸(A\_2)を選択してクリックする。このとき、メインツールバーの をクリックして「スピン中心」を非表示とすると選択しやすくなる。



つぎに、RIGHT面を選択してCtrl キーを押しながらクリックする。

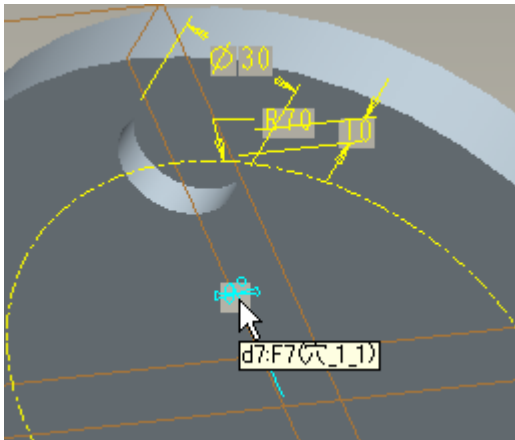


「2次参照」の半径：70mm，角度：0度を入力し、ダッシュボードの直径：30mm，深さ：10mm も入力する。下図のように設定されているかを確認し、 をクリックする。

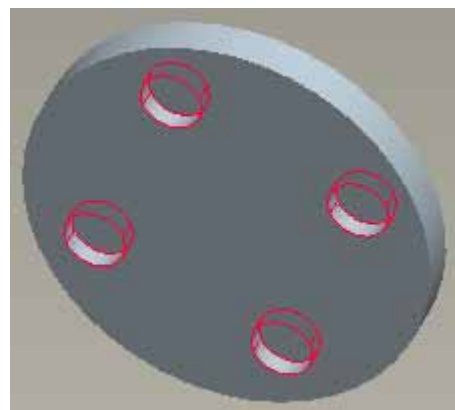
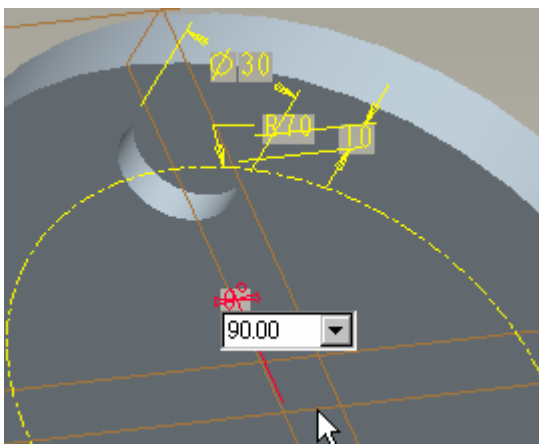


円板の厚さ半分の深さの穴が作成される。

画面左側のナビゲータ・ウィンドウ中の「穴1」で右クリックし、「パターン化...」をクリックする。  
円板上の角度寸法（0°）にカーソルを移動し、



クリックすると、以下に示すような角度入力ボックスが開くので 90.0 を入力する。ダッシュボードのコピー個数入力ボックスには 4 を入力する。これは、指定された穴を 90 度ごとにコピーを 4 個作成するパターンを意味している。



穴のコピーが作成される。